

多賀城市地域公共交通計画(案) パブリックコメント結果

参考資料 1

- 募集期間: 令和8年1月9日(金)から1月22日(木)まで
- 意見提出件数: 7件

No	提出意見(原文掲載)	提出意見に対する考え方
●公共交通に関する意見		
1	<p>①通勤・特に帰宅時の便が少なくバスが利用できていない状況です。 以下の時間帯の本数を増やしていただくと通勤通学者の利用が増えると思います。 多賀城駅方面: 6時、7時代 大代方面: 17時、18時、19時代</p> <p>②バスの路線図等の情報が分かりづらいです。 普段は夕見台・東小学校前経由の路線を利用していますが、おそらくぐるりんこや自衛隊前経由の路線も生活範囲内の経路と感じています。しかしながら路線図や時刻表がわかりづらいため利用を躊躇っている状況です。他市町との連携が必要になるかもしれませんが、大代地区は多賀城・七ヶ浜・塩釜が密接した地域なので、2市1町間でバスマップの情報提供を充実させていただけますと幸いです。</p> <p>例) ・カワチ前のバス停はどこ経由でどこの駅に着くのか ・自衛隊前に停まるバスはどここのバス停に泊まるのか ・それぞれバス会社、路線の時刻表と所要時間等を調べるのに媒体がバラバラでわかりづらい ・バス停はどこにあるのか</p> <p>利用者が減少している中で本数を増やすことは難しいと思いますが前向きなご検討よろしくをお願いします。</p> <p>個人情報公表しないでください。</p>	<p>①通勤・通学時間帯におけるバスの運行本数は、公共交通を日常的に利用していただくための重要な要素であると認識しています。頂戴したご意見は、本計画を具体的に推進していく中で参考とさせていただきます。</p> <p>②路線図や時刻表などの情報が分かりにくいことにより、公共交通の利用を妨げている状況については、重要な課題であると認識しています。頂戴したご意見は、本計画を具体的に推進していく中で参考とさせていただきます。</p>
2	<p>市内を巡回しているバスについて</p> <p>通勤に使用したいのですが、始発の時間帯が南回りと北回りで、大きく違いがある為に利用頻度が限られてしまっています。 変更を考慮いただけないでしょうか。 身障者です。</p>	<p>通勤・通学時間帯におけるバスの運行本数は、公共交通を日常的に利用していただくための重要な要素であると認識しています。頂戴したご意見は、本計画を具体的に推進していく中で参考とさせていただきます。</p>
3	<p>バスが通って無いので小さいバスでも良いので何とか運行して下さい 免許返納したくても出来ません 今返納してしまうと何処にも行けません</p>	<p>免許返納後の移手段の確保は重要な課題であると認識しております。 令和8年度以降、国庫補助金を活用した取組を順次展開してまいりますので、頂戴したご意見は、本計画を具体的に推進していく中で参考とさせていただきます。</p>
4	<p>小さいバスでも良いので運行して下さい 免許を返納予定です</p>	<p>免許返納後の移手段の確保は重要な課題であると認識しております。 令和8年度以降、国庫補助金を活用した取組を順次展開してまいりますので、頂戴したご意見は、本計画を具体的に推進していく中で参考とさせていただきます。</p>
5	<p>多賀城跡ガイダンス施設前にバス停留所の設置を希望する 現状、東部線利用の場合、国府多賀城駅前での下車、徒歩10～15分かかる。 市内重要宝である史跡を、市民としての理解高める為 ガイダンス施設PR含めて、交通弱者(子供・高齢者)の利便性向上を図る</p>	<p>多賀城跡周辺への移手段の確保については、交流人口の増加等の観点から重要であると認識しています。頂戴したご意見は、本計画を具体的に推進していく中で参考とさせていただきます。</p>
6	<p>数年前から議員を通じてお願いしている件です。 陸前山王駅へのエレベーターの設置です。 また、下り線ホームへのスロープです。 多賀城市内4駅の内、エレベーターが無い駅は山王だけです。 JRとの兼ね合いがあることは承知していますが、そこは政治力で山王地区発展と何よりも高齢化及び私も含め、身体障害者のためにも是非早期実現化を願いたい。 この事は数年前から議員にもお願いしております。多賀城の復元も良いことですが、山王の玄関口へも税金を活用しては如何でしょうか！ また、当駅の乗降客数の関係に関しては、山王地区での新築住宅(戸建・集合住宅)が急激に増えています。 駅の利用環境を良くすることで利用者も必ず増えます。 駅前広場には山王自治会長がボランティアで花壇を四季折々に活動されています。 何卒、私の以前からの本件についての要望お聞き入れ下さい。 ※高齢者&身体障害者のための主願です。</p>	<p>高齢者や障がいのある方をはじめ、誰もが安全・安心に公共交通を利用できる環境を整える上でバリアフリー化は重要な課題であると認識しております。 頂戴したご意見を踏まえ、引き続き、関係機関と協議してまいります。</p>

No	提出意見(原文掲載)	提出意見に対する考え方
●その他意見		
1	<p>1.丸山の国土交通省が管理している、鶴ヶ谷と笠神八幡線を繋いでいる道路を使えるようにしてください。車は通れなくて良いですが、歩道として歩いたり、自転車が通れるようにして欲しいです。笠神地区から天真小学校や多賀城中学校に通う子どもたちの利便性が上がると思います。どうぞご検討ください。</p> <p>2.旧東北学院工学部の都市計画で、プールや体育館を一か所に集約するという意見があります。しかし、あのあたりの道路は大きくはなく、施設や住宅が密集することで、交通量が増え、渋滞や事故が増えるのではないかと懸念があります。また災害などがあった時に、体育館を避難所とする場合、さらに交通量が増えて二次的な災害が起こるのではないかと懸念を感じています。この件に関しては、重々市役所の方でも検討をされているとは思いますが、災害に強い街づくりを希望します。</p>	<p>本意見につきましては、多賀城市施策に関わる内容として多賀城市へ情報共有させていただきます。</p>